

竹原市・都市マス通信

TOSHIMASU TSUSHIN

H26.11.5
第1号

竹原市の住みよいまちづくりを考えます！

第1回のテーマ
まち(地域)を再発見しよう
—資源・魅力、困っていること…—

平成26年9月27日(土)

13:30~16:00

竹原市保健センター

「竹原市都市計画マスタープランの策定に向けた第1回地域別ワークショップ」を開催しました。当日は、公募及び住民自治組織から推薦された37名の市民の方々が参加され、竹原・吉名・大乘・忠海・北部に分かれて、地域における資源・魅力、困っていることなどについて話し合いました。



プログラム

13:30

ごあいさつ
趣旨の説明・本日の進め方

13:50

自己紹介
テーブルにおける説明
話し合い1—まち(地域)の良いところ—
意見の絞込み

14:45

話し合い2—まち(地域)で困っていること—
その他意見
意見の絞込み



15:30

発表

16:00

終了



『都市計画』とは？

住みよいまちの実現

都市計画

【計画作成】

- 土地利用
- 道路公園、下水道などの配置
- 地域特性をいかしたまちづくり など

【実現手法】

- 土地利用や建築に関する制限
- 都市施設の整備
- きめ細やかなルールづくり など

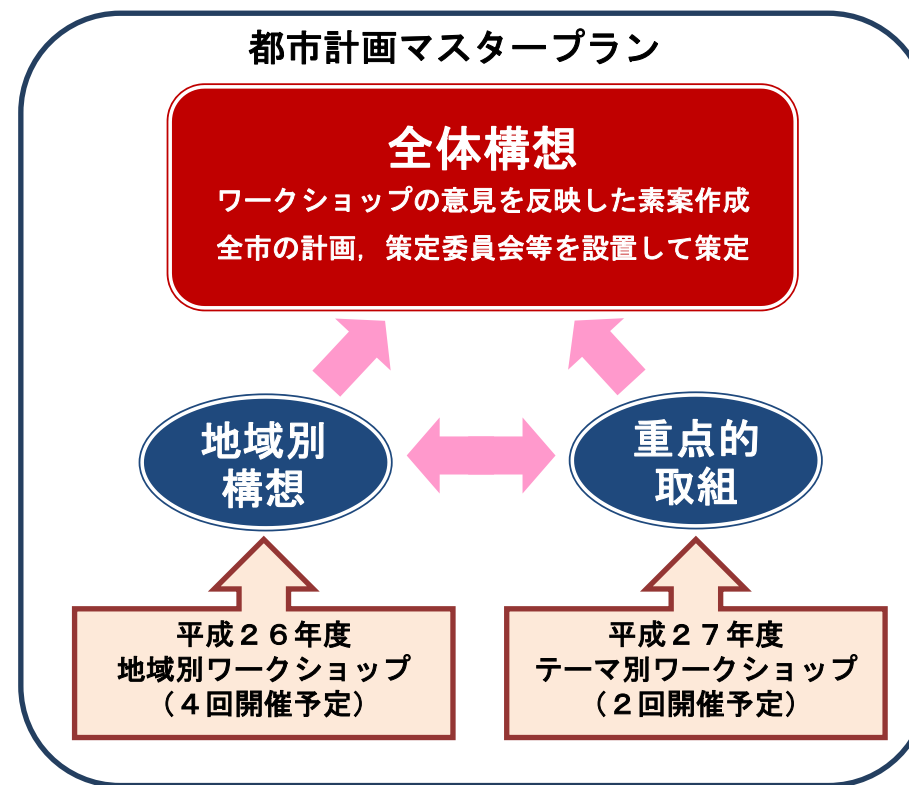


『都市計画マスタープラン』とは？

おおむね20年後の目指すべき都市の将来像を展望しながら、土地利用や都市施設の整備など、都市計画の基本的な方針を示す計画です。

ワークショップにより、地域の様々な人々が自由に都市計画のアイデア提案を行い、市民のみならず、市民と行政の協働のまちづくりを目指しています。

都市計画マスタープラン策定までの流れ



●地域別ワークショップ
地域特性や日常の生活圏により竹原・吉名・大乘・忠海・北部の5地域に分け、地域ごとに“まちづくり、未来づくり”を語り合い、竹原市都市計画マスタープランの「地域別構想」に反映したいと考えています。

●テーマ別ワークショップ
地域別ワークショップの意見を踏まえ、都市づくりに関する重点テーマ(5つ程度)を設定し、テーマごとに“まちづくり、未来づくり”を語り合い、竹原市都市計画マスタープランの「重点的取組」に反映したいと考えています。

～担当者より～

今回のワークショップでは、参加者のみなさまのご協力により、各地域の資源、魅力、困っていることなど、多くの意見を聞くことが出来ました。

次回以降のワークショップでは、今回出された意見をもとに、「まち(地域)づくりのアイデア」や「まち(地域)づくりの提案」などについて、話し合っていきたいと思っております。

また、参加者の少ない地域、若い人や女性の参加の少ない地域については、まだまだ参加者を募集していますので、ぜひご参加ください！

次回の まちづくりのアイデアを語り合う会議は、
11月29日(土) 13:30~16:00 開催予定です。

【会場：竹原市勤労青少年ホーム(3階)】

ご参加をお待ちしています！

■ 問い合わせ先(事務局)

竹原市 建設産業部 都市整備課 担当：古川、山道
電話：(0846) 22-7749 FAX：(0846) 22-8579
E-mail：toshi@city.takehara.lg.jp



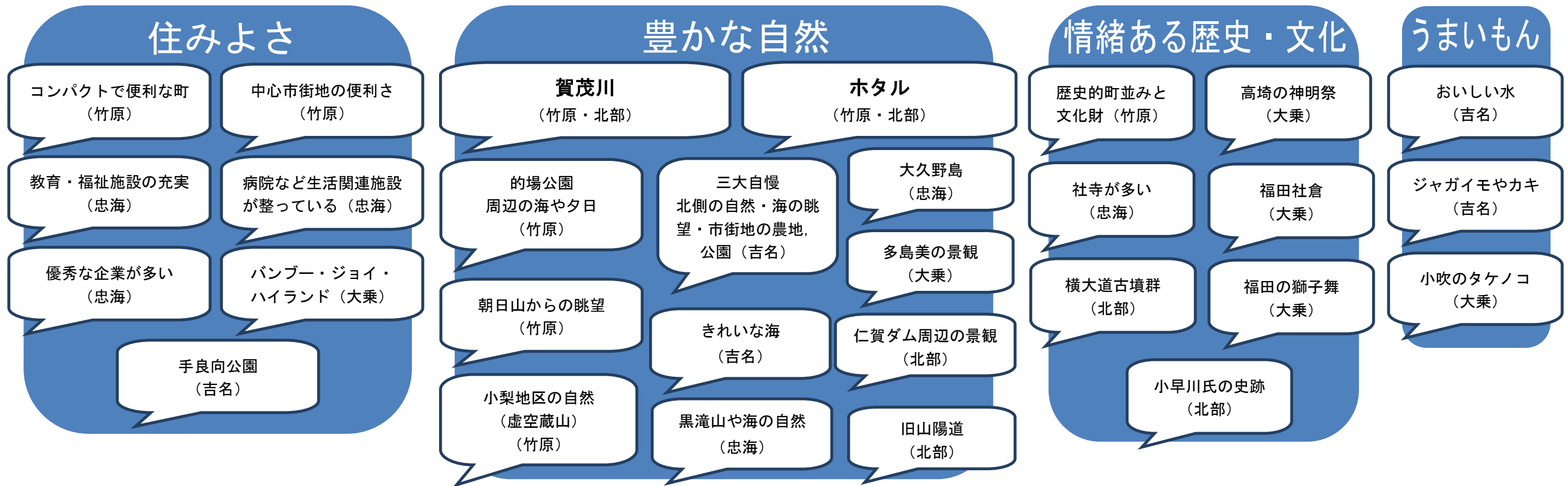
■ ワークショップの概要は、竹原市ホームページ「くらしの情報-都市計画」に掲載しています。

<http://www.city.takehara.lg.jp/tosi/tosikeikakumenyu-/toshikeikakumenyu-.html>

～第1回地域別ワークショップのまとめ～



話し合いで出た「良いところ、資源・魅力」



話し合いで出た「困っていること、問題点」

